

需要拡大に対応！最新機器導入による洗濯仕上げの飛躍的高速化の実現



1／導入したピローケース専用クランプ付フィーダー。現在は5名でピローケースの投入を行っている。 2／ピローケースをクランプに置くだけで投入完了。あとは自動でプレスされる。 3／受注元の要望を事前に登録しておけば、仕上がりを変えることもできる。 4／従来は作業員が手作業で量んでいたが、現在は量まれた状態で仕上がる。

作業の自動化を増やし、生産効率の飛躍的な向上に成功。

ホテルや病院などで使用したシーツを回収・洗濯し、再び清潔な状態で納品するリネンサプライ業は、近年インバウンドの増加によって需要が高まっている。特に県内では福井国体の開催や、2023年に控えた北陸新幹線の延伸によって、中長期的な宿泊客の増加が見込まれている。一方で慢性的な人手不足が続いており、高まる需要に対応するためには作業効率を向上させなければならなかった。

そこで、多くの作業員が関わっており生産性も低かった洗濯後のピローケースの仕上げ工程に、「ピローケース専用クランプ付フィーダー」を導入。従来はピローケースのしわを伸ばしながら機械に投入しなければならなかったが、クランプに

置くだけでプレスされるようになった。さらに汚れが残っていないか目視で確認しながら量む作業も、センサーで汚れを確認した後、自動で量まれるようになった。プレス機の回転速度が上がったことと作業の自動化が増えたことに加え、人員の配置を適宜変更したことから、仕上げ工程の生産効率が1時間1,300枚から2,000枚へと飛躍的に向上した。また、センサーを導入したことで不良品発生率が3%から1%まで低下させることに成功した。

注目すべき成果

作業の簡易化で作業員の負担を削減。

クランプにピローケースを置くだけで機械への投入ができ、自動的に量まれるなど、作業が簡素化された。その結果、高齢者や障害者などでも作業できるようになり、雇用の幅が広がった。

注目すべき成果

高い精度での納品が可能に。

今まで目視で汚れがないか確認していたが、汚れセンサー搭載の機械を導入したことで、不良率が3%から1%と極めて低くなり、安定的に清潔な製品を提供できるようになった。

今後の展望

新顧客の獲得と事業エリアの拡大を進める。

生産効率が上がったことをうけて、敦賀市を中心に病院・老健施設などの新規顧客獲得に踏み込む。また従来エリア外だった滋賀県中部地域のビジネスホテルなどにも積極的に進出する予定だ。

ものづくり専門員から一言

作業効率の向上が、職場環境の改善にもつながる。

プレス機の高速化や作業の簡素化に加えて適切な人員配置を行ったことによって、作業効率が飛躍的に向上している。その結果、残業時間が大幅に減り有給休暇も取得しやすくなるなど、経営の効率化や職場環境の改善にも効果が表れている。

こんな会社です！

誰もが活躍できる間口の広い会社を目指して。

当社は昭和39年の創業以来、豊富なラインナップからお客様のご要望にあったリネン品を調達しクリーニング付きでお貸しするリネンサプライ業を主に行ってききました。本事業によってより精度の高い仕上がりのおものをたくさんお届けできるようになり、今まで以上に多くのお客様の役に立てるのではと考えています。また当工場では、どんな作業員でも簡単に作業に取り組める環境を整えるよう心がけています。高齢者や障害者などさまざまな人たちが活躍できるように、これからもたゆまない努力を続けていきます。



ベッドのシーツや布団カバー、浴衣など、敦賀工場ではさまざまな製品の洗濯・仕上げを行っている。



敦賀工場長
阿木 達也さん



敦賀工場

福井県基準寝具 株式会社

代表者：代表取締役 山本 晃嗣
設立：1964年(昭和39年)3月
資本金：4,500万円
従業員数：125人

事業内容：リネンサプライ業
本社：〒910-0805 福井市高木2-1103
☎0776-52-6400 FAX 0776-52-6401

敦賀工場：〒914-0147 敦賀市関43
☎0770-25-6051 FAX 0770-25-6071
E-mail : info@f-kijunshingu.com